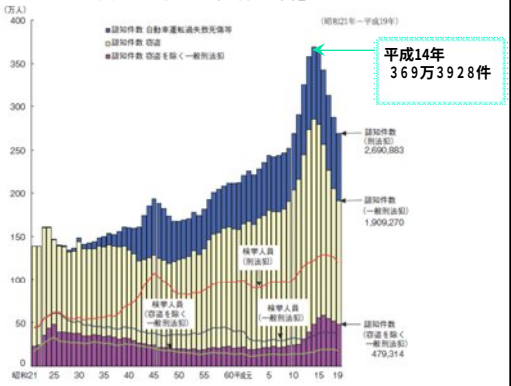
平成２１年１１月１０日
平成21年度「元気な地域づくりと男女共同参画」研修会(東部)

地域力開発を目指した防犯活動
～大学生による「地域安全マップ」の指導～

福山大学　人間文化学部
心理学科　教授　平　伸二
hira@fuhc.fukuyama-u.ac.jp

刑法犯の認知件数・検挙人員の推移
（平成20年版「犯罪白書」）



http://www.moj.go.jp/HOUSO/2008/hk1_1.pdf

「安全･安心に関する特別世論調査」
内閣府　平成１６年７月発表

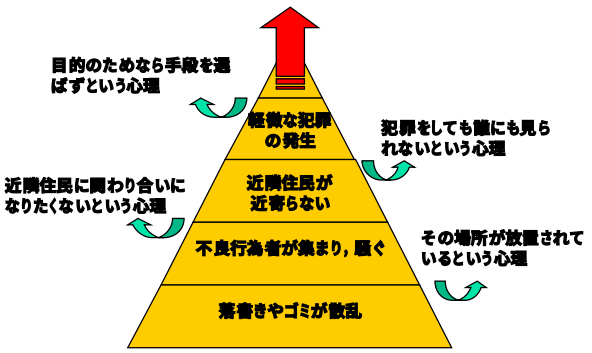
- 「今の日本は安全･安心な国か」
  - そう思う 39.1%　＜　そう思わない 55.9%
- 「一般的な人間関係について」
  - 難しくなったとは感じない 28.8%　＜　難しくなったと感じる 63.9%
    - ➢人々のモラルの低下　55.6%
    - ➢地域のつながりの希薄化　54.3%
    - ➢人間関係をつくる力の低下　44.5%

対象：20歳以上の者3，000人

割れ窓理論

ビルや家屋の窓ガラスが割られて，そのまま放置しておくと，外部からその建物は管理されていないと認識され，次々と窓ガラスが割られ，建物全体が荒廃し，さらにはその地域全体が荒れてくるという考え方。

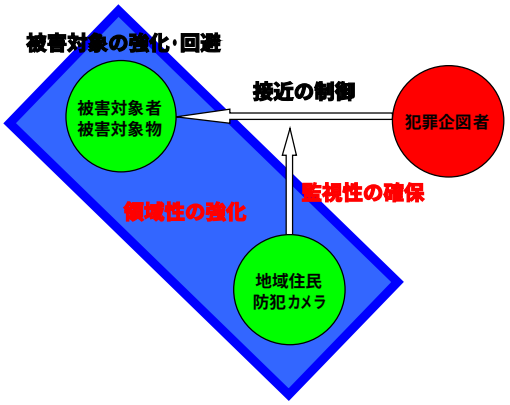
強盗やひったくりなどの凶悪犯罪の発生



防犯環境設計

人間によって作られる環境の適切な『デザイン』と効果的な『使用』によって，犯罪に対する不安感と犯罪発生の減少，そして生活の質の向上を導くことができる(Jeffery, 1971)。

防犯環境設計の概念図



異年齢交流活動ではぐくまれる3要素

広島県立教育センター（2004）

- 愛着・信頼感
  - 愛着は他者との信頼感形成に重要で，信頼感の形成は精神的安定をもたらし，良好な人間関係を生む。
- 自己有用感
  - 集団の中で『自分もみんなの役に立っているんだ』という自己有用感は，規範の内在化を促進し，児童生徒の自律的な行動を強めるために必要である。
- モデルの形成
  - 道徳的な行動の獲得には，行動結果に対する賞罰だけでなく，モデリング（観察学習）が必要である。

異年齢交流の実際

大学生を指導者とした「地域安全マップ」作製

地域安全マップとは？

- 子どもが，地域の犯罪に関する「安全な場所」と「危険な場所」を自分の目で確認して，その意味を理解することで，自らが危険回避能力を身につける体験学習。

確認ポイント	安全な場所	危険な場所
無作法性	低い	高い
監視性	高い	低い
領域性	高い	低い

地域安全マップ作製の手順

- 事前学習（45分）
- フィールドワーク（90分）
- 地域安全マップの作製（135分）
- 発表会（20分）

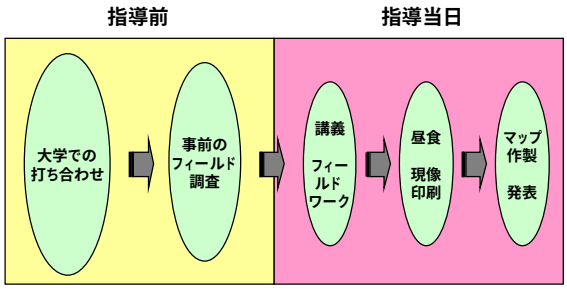
大学生による
地域安全マップの活動報告

福山大学　人間文化学部
心理学科　越智敬介

東村小学校「地域安全マップ」作り

- 開催日時
  - 平成21年10月22日(木)　9:00～15:00
- 開催場所
  - 福山市立東村小学校
- 参加人員
  - 全校児童43名
- 指導者
  - 福山大学心理学科　平ゼミ11名

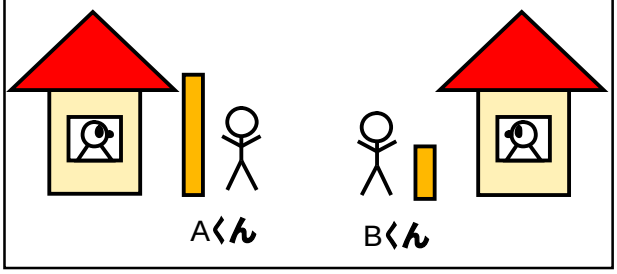
福山大学，平研究室での指導例
学生リーダー主導



事前学習

へいの高い家の前を歩くAくん

へいの低い家の前を歩くBくん



フィールドワーク

ランチタイムで交流

マップ作製の状況

発表会の状況

PACE福山支部の主な活動

- 指導した学校
  - 有磨小，駅家小，手城小，宜山小，春日小，新涯小，東村小，蔵王小，大津野小，松永小，高島小，今津小，樹徳小，駅家西小，千田小，道上小，野々浜小，本郷小
  - 府中市，尾道市，三原市，東広島市，呉市，岡山県，山口県，鳥取県，兵庫県，三重県の小学校
- セミナー指導員
  - 広島県，広島県警察本部，福山市，山口県

異年齢交流による地域安全マップ作製セミナー

PACE福山支部

- 2009年，福山市市民局市民部，協働のまちづくり課公募「福山市キーワードモデル事業（ボランティア・ＮＰＯ等提案型）」に採択
- まなびの館ローズコムで実施
- 後援
  - 福山市
  - 福山市教育委員会

「地域安全マップ」作製の効用

1. 被害防止能力の向上
2. コミュニケーション能力の向上
3. 地域への愛着心の向上
4. 非行防止能力の向上
5. 大人の防犯意識の向上

子どもを主役とした未来のマップづくり

平成21年度広島県知事表彰

- 名称
  - 平成21年度青少年健全育成功労者等知事表彰
- 表彰団体
  - ＰＡＣＥ福山支部
- 表彰日時
  - 平成21年11月15日(日)
- 表彰場所
  - 広島県民文化センター

その他の社会協力活動

- 地域こども教室，放課後ひろば
- プレイリーダー
- 警察署少年補導協助員
  - 非行少年の学習支援
- 青少年の自立支援
- BBS活動(Big Brothers and Sisters Movement)
  - 保護観察中の少年の社会奉仕活動等
- 薬物乱用防止指導員
  - 「ダメ。ゼッタイ。」広島地区対話集会

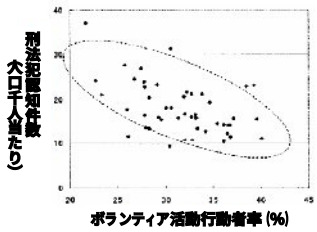
地域開発から地域力開発へ

ソーシャル･キャピタル(社会関係資本)

ソーシャル･キャピタル (社会関係資本)

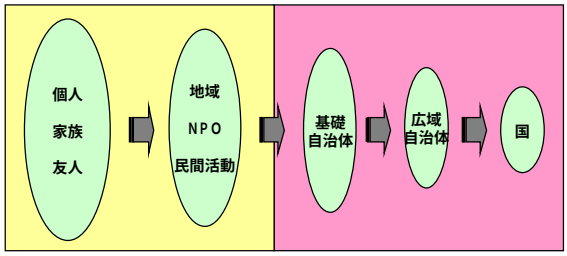
- 人々の協調行動が活発化することにより，社会の効率性を高めることができるという考え方。
- ソーシャル･キャピタルが豊かな地域
  - 市民意識が高いので政策効果が高い
  - 豊かなネットワークから経済発展の機会を増やして失業率を減らす
  - 他者に対する信頼と互酬性の規範が浸透しているので犯罪が少ない

ボランティア活動と犯罪発生率



平成14 年度内閣府委託調査
「ソーシャルキャピタル－豊かな人間関係と市民活動の好循環を求めて」

地域主権型社会における「補完性の原理」



子どもの見守り活動を通してのひとづくり･まちづくり

- 防犯の活動を端緒に，ひとづくり･まちづくりを図る好機である
  - 支える方も支えられる方も同等の立場
- 子どもも地域安全とまちづくりの担い手
  - 5年後には主役
- 地域にある伝統や資源を活かしたイベントの開催
  - 伝承による年長者の生きがい

地域開発から地域力開発への転換

「意味ある他者」とは？

- 子どもたちのこころの形成過程において，自分のお手本となるような考え方を持ち，それを行動で示す身近な大人を指す。
- すべての人が，たとえ一人に対してでも，どんな些細なことででも「意味ある他者」になれれば，元気な地域づくりにつながると思います。